



平成 30 年 8 月 27 日

各 位

会 社 名 三 光 産 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 井 正 和
 (コード番号 7 9 2 2)
 問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 総 務 ・ 経 理 担 当 高 橋 光 弘
 (TEL 0 3 - 3 4 0 3 - 8 1 3 4)

**(訂正・数値データ訂正) 「平成 31 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
 の一部訂正について**

平成 30 年 8 月 10 日に公表いたしました、「平成 31 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
 について、一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。また、数値データも訂正がありました
 ので、訂正後の数値データも送信いたします。

訂正箇所には下線を付して表示しております。

【訂正の内容】

(サマリー情報)

3. 平成 31 年 3 月期の連結業績予想 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

【訂正前】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△10.0	100	△46.6	130	△47.1	90	<u>64.4</u>	14.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

【訂正後】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△10.0	100	△46.6	130	△47.1	90	<u>△64.4</u>	14.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

以 上



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 三光産業株式会社
 コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務・経理担当
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 石井 正和
 (氏名) 高橋 光弘
 TEL 03-3403-8134

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	3,079	33.9	△7	—	37	—	30	—
30年3月期第1四半期	2,300	12.1	△42	—	△18	—	△22	—

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 45百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	4.85	—
30年3月期第1四半期	△3.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	12,196	8,707	71.4
30年3月期	12,135	8,724	71.9

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 8,707百万円 30年3月期 8,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△10.0	100	△46.6	130	△47.1	90	△64.4	14.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	7,378,800 株	30年3月期	7,378,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	1,185,857 株	30年3月期	1,185,857 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	6,192,943 株	30年3月期1Q	6,193,009 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善や雇用・所得環境の改善など緩やかな景気回復が続きましたが、米国の保護主義への傾斜や雇用の逼迫など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界においては、印刷需要が減少するなか受注競争による単価の下落等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画（2019年3月期～2021年3月期）初年度にあたり、「顧客企業における最高のサプライヤーになる基盤を整備する」を経営の基本方針に掲げ、成長に向けた新たなチャレンジによる売上の拡大と効率化の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、タッチパネル関連製品等の受注増により3,079百万円（前年同期比133.9%）と増収となりました。

利益面につきましては、内製化の促進及び歩留率の改善等の原価低減に努めましたが、営業損失は7百万円（前年同期は42百万円の営業損失）となり、為替差益及び受取配当金等の計上により経常利益は37百万円（前年同期は18百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30百万円（前年同期は22百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

タッチパネル関連製品の幅広い営業展開と、一般シール・ラベル等の受注確保のため既存取引先の深耕のほか食品関連等の新規分野への営業展開を積極的に行い、製造面については、歩留率の改善及び内製化による効率化を重点的に進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,294百万円（前年同期比133.0%）となり、セグメント利益は17百万円（前年同期は4百万円のセグメント損失）となりました。

② 中国

日本国内のグローバル営業部との連携強化により、既存得意先及び新規得意先への受注強化を積極的に行うとともに、製造面については生産効率の改善を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は604百万円（前年同期比136.6%）となりましたが、工場操業度の低下等によりセグメント損失は38百万円（前年同期は2百万円のセグメント損失）となりました。なお、中国セグメントに所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子（深圳）有限公司であります。

③ アセアン

アセアンセグメントに所属する連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. 及びサンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. につきましては、日本国内外からの営業面・製造面の支援を受け、受注の増加及び製造工程の改善等を図り、業績は回復基調で推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は180百万円（前年同期比135.6%）となり、セグメント損失は2百万円（前年同期は10百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は12,196百万円となり、前連結会計年度末比61百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金は206百万円減少いたしました。商品及び製品等の棚卸資産が63百万円、現金預金が87百万円及び第1四半期連結会計期間末の時価評価等により投資その他の資産「その他」の投資有価証券が77百万円増加したことによるものであります。

負債総額は3,489百万円となり、前連結会計年度末比78百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が102百万円増加したことによるものであります。

また、純資産総額は8,707百万円となり、前連結会計年度末比16百万円減少いたしました。これは、主に親会社による配当金の支払等により利益剰余金が31百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は71.4%（前連結会計年度末は71.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で平成30年5月11日付公表の決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,073,979	3,161,635
受取手形及び売掛金	4,429,667	4,223,073
商品及び製品	331,912	319,352
仕掛品	134,671	149,457
原材料及び貯蔵品	186,994	247,782
その他	84,022	98,393
貸倒引当金	△2,600	△2,659
流動資産合計	8,238,648	8,197,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,784,559	2,777,193
減価償却累計額	△1,871,833	△1,880,506
建物及び構築物 (純額)	912,725	896,686
機械装置及び運搬具	2,824,561	2,844,668
減価償却累計額	△2,331,245	△2,335,750
機械装置及び運搬具 (純額)	493,316	508,917
工具、器具及び備品	223,439	223,857
減価償却累計額	△183,513	△184,862
工具、器具及び備品 (純額)	39,925	38,994
土地	1,284,779	1,284,166
リース資産	53,332	53,332
減価償却累計額	△17,182	△19,098
リース資産 (純額)	36,149	34,233
建設仮勘定	218	-
有形固定資産合計	2,767,115	2,762,999
無形固定資産		
ソフトウェア	4,994	8,756
無形固定資産合計	4,994	8,756
投資その他の資産		
その他	1,174,307	1,273,823
貸倒引当金	△50,040	△45,870
投資その他の資産合計	1,124,267	1,227,953
固定資産合計	3,896,377	3,999,709
資産合計	12,135,025	12,196,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,679,721	2,782,283
未払法人税等	1,368	9,930
賞与引当金	109,385	55,359
その他	277,143	289,039
流動負債合計	3,067,618	3,136,613
固定負債		
長期未払金	853	853
退職給付に係る負債	245,912	240,401
その他	96,526	111,377
固定負債合計	343,292	352,632
負債合計	3,410,911	3,489,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,277,951	2,277,951
利益剰余金	5,219,960	5,188,084
自己株式	△1,013,866	△1,013,866
株主資本合計	8,334,795	8,302,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	378,030	431,024
為替換算調整勘定	11,287	△26,443
その他の包括利益累計額合計	389,317	404,580
純資産合計	8,724,113	8,707,499
負債純資産合計	12,135,025	12,196,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	2,300,159	3,079,376
売上原価	1,873,687	2,588,343
売上総利益	426,471	491,033
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	193,753	205,021
賞与引当金繰入額	35,630	35,496
退職給付費用	11,447	11,590
福利厚生費	44,299	49,038
その他	183,814	197,319
販売費及び一般管理費合計	468,944	498,466
営業損失(△)	△42,472	△7,432
営業外収益		
受取利息	1,121	651
受取配当金	11,370	12,707
為替差益	5,652	24,971
貸倒引当金戻入額	4,167	4,167
その他	1,946	2,931
営業外収益合計	24,259	45,428
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	135	135
その他	0	9
営業外費用合計	136	145
経常利益又は経常損失(△)	△18,349	37,850
特別利益		
固定資産売却益	50	18
特別利益合計	50	18
特別損失		
固定資産処分損	512	0
特別損失合計	512	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△18,811	37,868
法人税、住民税及び事業税	1,500	8,100
法人税等調整額	2,841	△284
法人税等合計	4,341	7,815
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,153	30,052
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△192	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,960	30,052

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,153	30,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,828	52,993
為替換算調整勘定	△34,426	△37,730
その他の包括利益合計	△24,597	15,262
四半期包括利益	△47,750	45,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,647	45,315
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,102	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,724,843	442,551	132,764	2,300,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	153,651	35,312	3,602	192,566
計	1,878,495	477,863	136,366	2,492,725
セグメント損失(△)	△4,082	△2,835	△10,847	△17,764

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△17,764
セグメント間取引消去	△24,707
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△42,472

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,294,794	604,496	180,086	3,079,376
セグメント間の内部売上高 又は振替高	112,828	194,233	952	308,014
計	2,407,622	798,730	181,038	3,387,391
セグメント利益又は損失(△)	17,058	△38,543	△2,521	△24,006

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△24,006
セグメント間取引消去	16,574
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△7,432

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。